

エコで低コスト、 そして高流動な埋戻し材 「エスフロー」。

工事現場や建設現場で行われている埋戻し作業。

従来では、埋戻しには土や砂などが使用されてきました。

しかし、各現場の環境や状況などにより、

土や砂だけでは補いきれない場合があります。

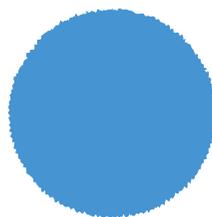
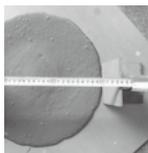
そこで、従来の土や砂では対応しきれない現場に

対応するべく新製品「エスフロー」を開発しました。

「エスフロー」は、骨材製造プラントの泥水土を

リサイクルすることで環境にもやさしく、

低コスト・高流動な埋戻し材なのです。



エコで低コストな高流動埋戻し材

AESS FLOW

エスフロー



アイシーシーレミコン株式会社
〒924-0821 石川県白山市木津町1570番地1

【お問い合わせは】

Tel.076-276-4777



くわしくはこちら



小さなスキマ
大きなスキマ
お埋めします。

エコで低コストな高流動埋戻し材

AESS FLOW

エスフロー

流動性と自硬性を有して締固めを必要としないことから、狭い空間や締固めの困難な箇所の埋め戻し・裏込め・充填材に活用できます。また、施工する現場の状況、状態によって求められる品質に調合する配合設計も可能です。

だから！
安心！

土壌汚染対策法施行規則に適合した「濃度計量証明書」付きの製品です。流動化処理土利用技術マニュアルに準拠した高品質基準製品です。

従来の土

様々な現場で埋戻しは欠かせない作業で、土での埋戻しは、時間・重機・人件費など、手間ひまがかかる

工期が長く、重機類・人件費等の経費がかかる。材料は安価だが、それ以外で意外と費用がかさむ

流動性がないため、作業にかなりの労力を費やすため、作業性が悪い

発生土を使用すれば、リサイクルに貢献

利便性

コスト

流動性

エコ度

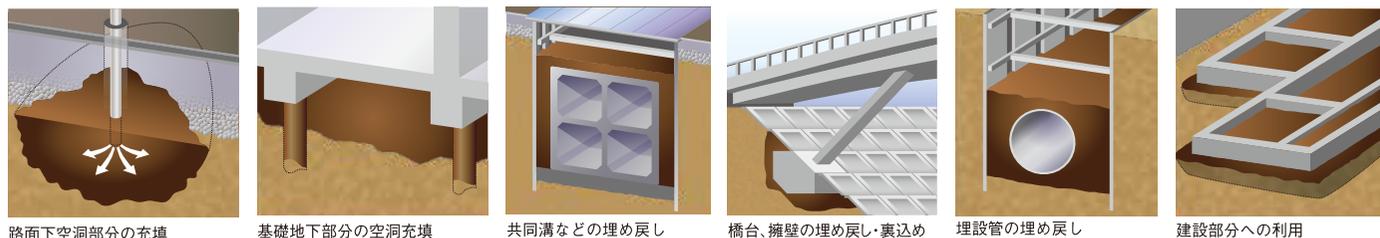
エスフロー

現場で直接流し込み・ポンプ圧送が可能。再掘削できる地盤強度から足場を組める強度まで必要に応じて強度を調整できるため使い勝手は抜群

流し込み・ポンプ圧送をするだけなので、重機車輛・人手もいらず、工期短縮を図ることができ、トータルで低コストを実現

長時間流動性を維持できるので、3~4時間後でも打設可能。遠距離の現場にも対応。また、要求に応じて流動性をコントロールすることができる

骨材プラントから発生する泥水土使用のため、地球環境に優れたエコ商品



- 護岸の裏込め
- 地下タンクの埋戻し
- 路面下部空洞充填
- 液状化現象の対策
- 急傾斜擁壁の裏込め
- 建築床下空間の埋戻し
- 地盤沈下土間下充填
- 建築物の背面の埋戻し
- 地下ピットの埋戻し
- その他狭い部分の埋戻し

製品性能

一般圧縮強度の目安

セメント量 (kg/m³)	4週強度 (KN/m²)
50	30~75
75	50~100
100	100~200
150	200~300
200	400~500
250	500以上

打設後から作業開始までの目安

標準期	夏期	冬期
3日~7日	3日~7日	7日~12日
3日~5日	3日~5日	7日~12日
2日~5日	1日~3日	5日~10日
1日~3日	1日~3日	5日~10日
1日~2日	1日~2日	3日~7日
1日	1日	3日~7日

- 上記以外の高配合にも対応できます。
- 打設箇所の状態や、季節により打設後からの埋め戻し箇所等作業開始までの目安時間が変わります。
- 強度や日程など、詳しくはお問い合わせください。

品質基準

用途	一軸圧縮強さ	処理土の湿潤密度	フロー値 (流動性)	ブリーディング率 (材料分離性)
地下構造物の埋め戻し	300kN/m²以上	1.5g/cm³以上	110mm以上	1%未満
土木構造物の裏込め	100kN/m²以上	1.6g/cm³以上	110mm以上	1%未満
地下空間の充填	300kN/m²以上	1.4g/cm³以上	200mm以上	3%未満
小規模空洞の充填	300kN/m²以上	1.4g/cm³以上	200mm以上	3%未満

性能試験



フロー試験

一軸圧縮強度試験



湿潤密度試験

ブリーディング試験